

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、複数のデータを比較したり、集団の特徴を捉えるためにどのようなデータを集めるべきかを判断したりして考える問題で、全国平均を大きく上回る正答率でした。これまでの全国学調などの結果分析から、児童が苦手としている資料の読み取りについて「示された情報を理解する」「必要な情報を選び出す」といった活動を重視し、授業改善を行ってきました。それらの学習活動を通じて培った力が結果に表れてきたものと思われます。

質問紙調査の結果から、「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報をを集め整理して、調べたことを発表するなどの学習に取り組んでいますか」の設問では、肯定的な回答が多く、全国平均を大きく上回りました。これは、身近な地域の問題を自らの課題として捉え、児童の関心を高め、地域の方々がゲストティーチャー等で関わっていただいた取組が結果に反映されたものと思われます。

課題と対応

国語では、説明文の構成を捉えたり、説明文の中で使われている語句の使い方を理解したりすることにおいて、課題が見られました。本校では、説明文の読み取りに対して苦手意識をもつ児童が多く、令和2年度より説明文の読み取りについて指導改善を行ってきました。引き続き、児童の理解が深まるように授業を計画していく考えます。

質問紙調査の結果からは、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対し、全国平均に比べて低い傾向にあることが分かりました。ただ、「1日当たりどれくらいの時間、勉強していますか」という質問に対しては、ほぼ全員が1時間以上取り組めていることも分かりました。平成31年度より、学校全体で家庭学習を充実させる取組を行ってきました。「6年生は70分以上の家庭学習の時間を確保する」という目標を達成しつつあることが分かりました。今後は児童自らが目標を設定して、家庭学習の内容面が充実した取組となるように、取組を見直していきたいと考えております。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校の生活アンケートから、宿題をきちんとする児童が増えており、家庭での学習習慣が身に付いてきていることが分かります。しかし、計画を立てて学習に取り組むことや自主学習の仕方には課題があるようです。学力を向上させるには、児童が主体的に学習に取り組むこと、粘り強く自分が立てた目標に向かって学び続ける力が大切です。そのためには、学習できる環境を整えることや児童が見通しをもって取り組めるように、目標や取り組み方を分かりやすく示す必要があります。また、テレビゲーム（スマートフォン等を使ったゲームを含む）の利用時間は年々増える傾向にあります。これらは、学校だけ家庭だけで改善できることではありません。児童の成長や自立のために、今後ともご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	場面の展開や登場人物などの描写から行動や心情を捉えることができる。
	社会	地図から情報を読み取ることができる。
	算数	道のりを様々な単位を使って表すことができる。
	理科	観察カードに何が記録されているか読み取ることができる。
	学習状況	朝食を毎日食べている児童が多い。
第5学年	国語	漢字辞典の使い方を理解している。
	社会	浄水場に関する資料を読み取ることができる。
	算数	計算の順序を理解して計算することができる。
	理科	気温の変化と植物の成長の関係をグラフから読み取ることができる。
	学習状況	読書が好きな児童が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて書くことに課題がある。	国語では、児童が文の構成や作者の意図を理解できるように授業改善を行い、様々なテーマで作文指導を行うことで目的に応じて書く力を高めたい。社会・算数では、複数の資料から情報を関連付けて読み取ったり、事象や数量を関連付けたりすることに課題が見られる。資料の読み方や関係を図や言葉で表すなど、情報を整理したり書き出したりすることで読み解く力を高めたい。理科では、実験結果から課題を解決するための話し合いを充実させることで、事象に対する理解を深めたい。 学習状況については、高学年に向けてキャリア教育を意識した授業を充実させたい。学習していることを生活や社会につなげて考える場面を設定し、学んでいることが、将来につながり、自分の得意分野を見つけるきっかけが増えるようにしたい。
	社会	資料から情報を関連付けて読み取ることに課題がある。	
	算数	数量の倍関係を理解することに課題がある。	
	理科	実験の結果をもとに、体積の重さの関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	将来の夢や目標をもつこと自分のよさに気付くことに課題がある。	
第5学年	国語	主語・述語・修飾語の関係・熟語の構成、説明文の読み取りに課題がある。	国語においては、言葉の関係、熟語などに着目できるように作文指導を行うことで語彙を活用できるようにしたい。また、説明文の構成や作者の意図がつかめるように授業改善を行いたい。どの教科においても資料の読み取り、データの変化の読み取り等に課題が見られるので、資料から読み取れることを書き出したり、読み取ったことをもとに話し合ったりする場面を設定したい。基礎知識の定着にも課題が見られるので、自主学習などを活用して繰り返し既習内容にふれる場面をつくりたい。 学習状況については、計画的に家庭学習に取り組むことができるよう家庭学習カードを作成しているので、進んで学習に取り組めるように、取り組み方の例を示したり、児童の興味が高まるように授業を工夫したりすることで児童の意欲を高めたい。
	社会	関係機関の災害への取組について、総合的に理解することに課題がある。	
	算数	長さ・変わり方・割合についてきまりを使って計算することに課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明することに課題がある。	
	学習状況	授業で学習した内容をよりくわしく調べたいと思う児童がやや少ない傾向にある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家庭や地域での見守りのおかげで、子どもたちは安心して学校に通うことができ、日々感謝しております。家庭学習や自主学習に取り組む時間が短い傾向が続いているですが、少しずつ改善の兆しが見えてきています。年々、高学年になるにつれてスマートフォンなどの利用率が上がり、使用時間が増えています。家庭で約束や使用時間を決めるなどしていただき、よりよい環境で生活できるよう、ご協力よろしくお願いします。